

第5回 瑞穂市道路整備計画審議会会議録

| | |
|------|---|
| 日 時 | 平成22年3月29日(月) 午後2時00分から午後3時25分 |
| 場 所 | 瑞穂市役所南庁舎 2階 富有の間 |
| 内 容 | 1. 会長あいさつ 2. 議題 (1) 答申書(案)について (2) その他について |
| 出席委員 | (会長) 奥田 邦夫、小原 順治、佐倉 孝价、鳥居 与記、 小川 勝範、広瀬 時男、浅野 楔雄、森 亀治郎 以上8名 |
| 欠席委員 | (副会長) 佐藤 多喜夫、藤橋 光男、広瀬 英昭 以上3名 |
| 傍聴人数 | 0名 |
| 事務局 | 6名 |

会議の概要

| | |
|-----|--|
| 事務局 | 出席予定の方が全員お揃いですので、只今から第5回の瑞穂市道路整備計画審議会を始めさせていただきます。 開会にあたり会長より挨拶をお願いします。 |
| 会長 | この会議は、一昨年の10月から始まりまして1年半が経ちました。本日は第5回になりますが、答申案をご審議いただきまして、よければ市長に答申するということになります。 この審議会で、皆さんにご意見をいただきまして、論点をきちんと整理しまして、体系的にきちっとまとめたのが答申書になります。4項目について答申を行うということです。 この答申がまとまれば、ぜひ応援団になってもらいたいです。最後の答申案をよろしくご審議願います。 |
| 事務局 | それでは議題に沿いまして、答申書の案ということでまとめましたので、これより審議のほう進めていただきたいと思います。会長さん進行のほうよろしく願いいたします。 |
| 会長 | 只今から第5回瑞穂市道路整備計画審議会を開催させていただきます。 議題について、事務局から説明をお願いします。 |
| 事務局 | 【議題(1) 答申書(案)について説明】 1 ページから順次読みあげさせていただき、後程にご意見を伺いたいと思います。 次の項目について順次朗読した。 答申案 1. はじめに 2. 「瑞穂市の将来幹線道路網」の策定について 3. 「今後の道路整備方針」について 4. 「生活道路の整備方針」について 5. 「その他の懸案」について |

| | |
|---------|---|
| | <p>6. 審議会の経過について</p> <p>答申案については、以上でございます。</p> |
| 会長 | <p>ありがとうございました。</p> <p>只今、答申案について提案がありました。</p> <p>御意見を伺いたいと思います。</p> |
| 鳥居委員 | <p>環状道路というと、大きなエリアで有効だと思いますが、瑞穂市の中ではどうかと思います。</p> <p>もう一つは、財政状況を踏まえながら、今後に禍根を残すことがないようにお願いします。</p> |
| 森委員 | <p>審議会の位置付けを確認したいのですが。</p> |
| 事務局 | <p>道路整備審議会は、市長からの諮問についてご審議いただき、答申して頂きます。</p> |
| 会長 | <p>条例に基づいて審議会を開いて、市長の諮問内容について回答をいただき、これを参考にします。これを完全に守らないといけないということではありません。</p> |
| 森委員 | <p>地元で色々問題がありましたから、審議会の役割をお尋ねします。</p> |
| 会長 | <p>道路網はどうかといったような大きなことを計画し、全体としてこの方向でどうでしょうかと言っているのであって、個々については自由です。個々については縛られることはありません。</p> |
| 広瀬(時)委員 | <p>道路整備審議会としては、将来こうしてほしいと言うのですね。幹線道路網は将来の目標で、行政は議会と相談しながら進めていく。</p> |
| 事務局 | <p>財政や用地の問題がありますので。</p> |
| 広瀬(時)委員 | <p>一番最初の方針です。</p> |
| 会長 | <p>緊急整備箇所は、何が何でもすべてやるのか、そうではありません。皆さんの意見を整理すると、理論的に整理してこの提言としています。どうやられるかは、議会と相談してということになります。</p> |
| 浅野委員 | <p>行政は、答申の順番どおりに事業をやっていく傾向がありますので、答申をした限りは、一番有効な整備方法を考えていただきたい。</p> |
| 小原委員 | <p>大事なものは、言った以上は委員の皆さんは責任があります。</p> |
| 会長 | <p>答申の中でおかしいという所はありましたら。</p> |
| 鳥居委員 | <p>瑞穂市で環状道路というのはどうでしょうか。</p> |
| 会長 | <p>環状という言葉に捕われず、円形に回ると考えてください。要するにネットワークです。外回りと縦道がベースになってきます。</p> |
| 広瀬(時)委員 | <p>環状線で一番整備したいのがこの路線じゃないですか。</p> |
| 事務局 | <p>それもありますし、県道岐阜県南大野線が途中で止まっています。今プラントのところで整備していますので、この道路も含めて環状線になります。</p> |
| 会長 | <p>揖斐の夢花回廊というのがあります。ネーミングが良くて分かりやすい。形として環状道路とと思ってください。本当の環状道路は、東海環状のような機能を持たして造らないと、環状道路になりません。</p> |
| 佐倉委員 | <p>私は幹線道路が瑞穂市を取り囲んでいるから、環状道路であると捉えています。</p> |
| 会長 | <p>環状機能を持たして、東海環状のような道路ではない。ネーミングすると分かり易くなります。縦軸、横軸の評価から環状線としています。</p> |

| | |
|---------|--|
| 鳥居委員 | 環状道路が開通することによって、こんなことができるよという部分があれば納得できます。 |
| 会長 | 人それぞれによって評価が違います。 もうひとつ、禍根を残さないようにという意見についてはどうですか。 |
| 鳥居委員 | 財政状況を見ながら、判断して行こうということですか。 |
| 会長 | 今後十分な財政的配慮を行うという文言を入れたらどうでしょうか。 |
| 事務局 | 中ほどに、「今日、未曾有の不況に見舞われ・・・大きな課題となっている。」と書いてあります。財政の問題は、道路整備等公共投資をどれだけしていくかに関わってきます。下水のほうも審議会を作って計画していますし、教育施設の公共投資もありますから、議会と相談しながら進めるということになります。道路については、この答申に基づいて判断していくことになります。 答申書の6ページの中ほどに書いてありますように、財政的なことも配慮して、変化があれば答申内容も微調整していこうと思っています。 |
| 鳥居委員 | 「社会経済情勢」のところに「市の財政」を入れたらどうでしょう。 |
| 小原委員 | 答申は道路整備方針で、実際に行うのは行政ですので、財政的な話はここですることではない。 |
| 広瀬(時)委員 | 片寄らないようにやってもらいたい。 |
| 会長 | 色々な意見を纏めるのは、難しいです。特に道路は、関係者が多いですから。 |
| 森委員 | 我々に与えられていることは、環状線など幹線道路をいかに整備していくかです。 |
| 広瀬(時)委員 | 満遍なく、よく判断してやってもらうのが、行政の役割です。地域の人や議会によく話をしてもらうのが大事です。答申の後のことが大事です。 |
| 会長 | 客観的に纏めるのが難しいです。 |
| 浅野委員 | 4ページが一番下にある主要事業で、桜の植樹、プロムナードによる水と緑の回廊づくりですが、同種の木でなく6種の木を植えてもらって、四季折々を楽しめるようにしてもらいたい。 |
| 事務局 | 参考にさせていただきます。 |
| 会長 | 生活道路の整備方針についてもきつい基準ですから、行政がどう対応されるかわかりませんが、5ページの4番はきついです。 |
| 浅野委員 | 近年起こるとされている東海沖地震の際は、生活道路の確保をきちっとしておかないと、救急車や消防車が通れない状況ではいけません。 |
| 会長 | 答申も大事ですが、このところの意味が大きく、効果も絶大ですから、答申を受けて具体的にどう進めていくかが問題です。 |
| 鳥居委員 | 主要区画道路を詳しく説明していただきたい。 |
| 会長 | もう少し具体的に説明をお願いします。 |
| 事務局 | お手元の整備計画書67ページですが、主要区画道路は片側歩道で、車道を2車線とります。それ以下の区画道路は、住居系は6m、商業・工業系は8mを標準とします。こうゆう基準を今回設けました。 |
| 鳥居委員 | 幹線道路以外の我々が普段使う道路は、主要区画道路か区画道路になりますか。主要区画道路はあまり多くないですね。 |
| 事務局 | 穂積北中学校から本田団地へ向かう道路が、主要区画道路のイメージ |

| | |
|------|---|
| | です。 |
| 会長 | 車両が多くて、歩道が設けてある道路ですね。 |
| 鳥居委員 | 通学路についてのコメントはここには入りませんか。 |
| 事務局 | 66ページに少し書いてありますが、区画道路は歩道が付きませんが通学路に指定して使っています。 |
| 鳥居委員 | 今実際に、この道路は区画道路、この道路は主要区画道路という位置付けはされていますか。 |
| 事務局 | そのような線引きはしていません。ですから、行き当たりばつりのところがあります。 |
| 鳥居委員 | これからは、道路を拡幅する時は、主要区画道路か区画道路か判断して、それに沿った整備をするということですか。 |
| 事務局 | 今までは地元からの拡幅要望だけで、基準がなく進めていました。 |
| 鳥居委員 | 先程、会長が大変と言われるのは。 |
| 会長 | 例えば、行政側がこの答申を受けて課題なのは、交通量が多いのはどうゆう場合だとか、具体的に提言できなかつたです。杓子定規にいかないですね。行政も担当者で対応が変わることもあります。どう定義しながら運営していくか、答申を受けて実際に運営していくとなると大変です。重要なことですから、試行錯誤もあるかもしれません。建築でも4mないと建てられないですね。ですから最低限のことはやっておかないと。 せめて通学路だとか歩行者が多いところは歩道を造って2車にしましょうということ、答申しましょうということです。あまり杓子定規にやるとおかしくなってしまう。 |
| 鳥居委員 | 5ページの終わりのところ、主要地方道北方多度線のシュミレーションを聞いて、拡幅せずに何とかなるのかなと思いましたが、検討を踏まえて拡幅せずに何とかなりそうな感じがありました。 |
| 会長 | ハード、ソフト面から意見交換を行いました但し解決には至らない。ですから別途個別に集中的にやрьてくださいと書いてありますね。 ここには、棚ざらし的な対応、先送りは問題であると書いてありますが、北方多度線や穂積駅前は、試行錯誤してチャレンジしてもらいたいです。 |
| 小川委員 | 地域の事情がありますから。 |
| 会長 | 六本木ヒルズでも、30年、50年まちづくりをやっています。森ビルは市民の中に入ってきて、話をします。反対している親が亡くなつて息子になると一遍に解決して、30年ぶりに六本木ヒルズが完成します。 要するに、穂積駅前でも30年、40年経たないと出来ません。ほつておいたら、30年が100年経つても出来ませんよ。いつもやっていたら、世代が変わつて賛成することもあります。 北方多度線と駅前については、色々議論がありましたので、引き続きやрьてくださいよという答申です。 |
| 佐倉委員 | 北方多度線は色々シミュレーションがありましたが、もう少し現在の幅員の中で改良できる余地があるのかなと思います。 例えば、幅員構成を変えて変則的な格好にすれば解決できそうな気がします。渋滞を起こしているのは、そんなに長い区間ではないですね。 |

| | |
|------|--|
| 会長 | 例えば交差点を300mピッチで交差させるとか、やり方は色々あると思います。理解を得れるかは別として。 |
| 佐倉委員 | 拡幅は100%無理な話ですね。現状の中でどうしていくかしか考えられないですね。それとも代替の道路を造るか、ですね。 |
| 会長 | バイパスですね。北方多度線は課題を残した路線です。 |
| 佐倉委員 | それと同じように穂積駅周辺もそうです。 |
| 会長 | 日本の場合、再開発に対して弱いです。デベロッパーが入って大きなエリアをどうして行こうかという話になると、色々な補助が、優良な企画に対しては6割7割といったことが考えられます。民間デベロッパーが開発していく時代が、アメリカのような都市開発のやり直しがあると思います。街の中の再開発がなされていかないと日本の街はよくなりません。 |
| 佐倉委員 | 現在の駅南の東西線や駅北の南北道路を、車が自由に通れる最低限6mにするならば、あと2m分の用地費用と物件の移転費用を考えるならば、新駅設置しかないのでは。 |
| 会長 | 趣旨はこういう意見を別途検討されてはどうかと提案されています。 今色々な意見を集約した結果が、別途集中的に検討してくださいというメッセージです。そういう意見がなければ事務局も書かないです。 |
| 鳥居委員 | 日本の再開発が進まないのは、土地の所有権や価格がネックです。外国の場合は土地イコール公共的イメージがありますので、皆でやろうという時は土地の権利とかコスト的なものは反映されません。 |
| 会長 | 色々な案があるのに、放って置くのは良くありません。集中的に実施したらどうかと言っているのです。 |
| 事務局 | そのとおりです。 |
| 会長 | その他、ご意見はありませんか。 |
| 小川委員 | 内容を見まして、問題のある所も解決して進めていくという方針もあります。 |
| 会長 | これからは、我々は応援団です。 |
| 森委員 | 我々は、この審議会の委員だから責任があります。 |
| 小川委員 | 皆さんの意見を纏めて書いてあります。 |
| 鳥居委員 | 「はじめに」の上から9行目のところに、「市内の慢性的交通渋滞の解消」とありますが、個人的には北方多度線のことだと思いますが、他にもありますか。 |
| 会長 | 市内全体にはないでしょう。 |
| 事務局 | 意味合いは、「その他の懸案」にある北方多度線と駅周辺の道路です。 |
| 会長 | 慢性的とまではいかないかな。市内の渋滞と言ったほうがいいかな。 |
| 小川委員 | 朝夕の交通渋滞というところかな。 |
| 森委員 | 今は平均してなくなったでしょう。あまり見なくなりましたね。 |
| 会長 | 道路改良をやってきたから、少なくなってきました。ただ、致命的なことは県道でも歩道がありません。致命的です。10年20年後には、一方通行でもいいから歩道をつけてほしいと言われますよ。 |
| 森委員 | 国道21号を3車線にしてもらいたいですね。 |
| 小原委員 | 国道21号は、今計画があります。国体に合わせて。 |
| 会長 | 以前は3車は高架が遅れるから反対していました。国交省には、3車 |

| | |
|---------|---|
| | にせずに早く高架にしてくださいと言っていました。 今では高架はなかなかですから、3車にしてもらいたい。 |
| 小川委員 | みんな通勤が上手になりました。国道が混まなくなり、逆に市道が混むようになりました。思わぬところで混みます。事故が起こります。 |
| 会長 | 幹線が弱いとダメです。裏へ裏へと入ります。 |
| 鳥居委員 | 「はじめに」のところ上から5行目です。「公共交通の充実を図ること」がマスタープランに書いてあるということですが、公共交通とは何ですか。 |
| 事務局 | JRのことです。 |
| 鳥居委員 | 今回の答申の道路と違うのですね。 |
| 事務局 | 1回目の資料の29ページにある「公共交通の充実」で、JR穂積駅周辺の整備とそこに結束するバス等との機能の充実を図ることを指しています。 |
| 事務局 | コミュニティバスと樽見線の維持と充実が書いてあります。 バリアフリーについては、駅周辺のまちづくり交付金事業で終わっています。 この辺りのことは、交通関係の議会を別に開いています。中部運輸局を交えて、コミュニティバスや市内のバス路線について整理をしています。特にバスについては、駅で降りられませんが、ルートの変更を含めて検討中です。プラントまで伸ばしたり、バス停の名称を変えたり、できれば駅前で乗降ができるようにしたいので検討をしています。一般送迎をいかにさばくかを含めて、公共交通を整備したいと考えています。 |
| 会長 | よろしいですか。 |
| 鳥居委員 | はい。 |
| 会長 | その他ご意見はありませんか。よろしいですか。 では、この答申案をご了解頂いたということで、市の財政を入れたらどうでしょうか。 |
| 広瀬(時)委員 | 入れた方がいいです。 |
| 会長 | では入れさせていただきます。 予定ですが、私と副会長で4月にも市長に答申に行きますが、どなたか一緒にお立会いできればと思いますが。 よろしいですか。 では、二人で行きます。 |
| 小川委員 | 今まで、何回か皆さんにご審議いただきまして、瑞穂市の道路整備計画を策定していただきましてありがとうございます。 市長も答申を受けまして 行政と議会が一致団結しまして、市民の通り易い道路を県の補助金を沢山いただきまして整備していきたいと思っておりますのでよろしくお願いします。 |
| 会長 | 以上です。ありがとうございました。 |